

光市記者発表資料

令和8年7月21日

件 名

夏休み「笛de実験教室」の開催について

内 容

1. 目 的
光市の伝統芸能である東荷神舞を知ってもらうことや大切に思う気持ちを育むことを目的に、東荷神舞でも使用される篠笛と日本の伝統的な楽器である尺八の構造を学びながら、自分で音を出すことの楽しさを体験します。また、なぜ音が出るのか？どうして音色が違うのか？といった疑問に科学実験で迫り、音を可視化して学ぶことにより科学の壮大さを体感します。

※本授業は昨年12月に大和小学校で4年生を対象に実施した特別授業の内容に手を加えたものです。
2. 日 時
令和8年7月25日(土曜日) 10時00分～11時50分
3. 会 場
光市文化センター 1階 研修会議室
4. 内 容
(1)東荷神舞と日本の笛を知ろう！

(2)ミニ笛の音出しにチャレンジ！

(3)なぜ音が出るのか？ 楽器の中の音の波を作ってみよう！

(4)どうして音色が違うのか？ 音の中から音を取り出そう！？
5. 講 師
藤井善之(光市地域おこし協力隊)
6. 参 加 者
20人程度

※参加者の募集は終了しています。

問 合 せ

担当: 東荷コミュニティセンター 藤井(光市地域おこし協力隊)
電話: (0820)-48-2151